

## 法人全体用の計算書類に関する注記

期末残高がない勘定科目は省略しております。

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

①固定資産・・・・・・・・定額法によっております。

②リース資産・・・・・・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

自動車は、リース期間を耐用年数とし、契約により残価保証額が定められている場合は、残価保証額を残存価額とし、定めがない場合は、残存価額を零とする定額法を採用しております。

③長期前払費用・・・・・・・・定額法によっております。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・・・職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき金額を計上しております。

#### (3) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・・・・・・最終仕入原価法による原価法によっております。

#### (4) 賃貸借取引に準じたファイナンス・リース取引

賃借料・・・・・・・・重要性が乏しいファイナンス・リースは、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理しております。なお、未経過リース料の期末残高相当額は 7,085,630 円です。この内、一年以内のものは 2,857,592 円であります。

### 2. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用しており、規約に基づき掛金として支払った金額を退職給付費用及び退職給付費支出に計上し、支払額と費用計上額を調整するための引当金は計上しておりません。

### 3. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

#### (1) 当法人の作成する計算書類は以下のとおりです。

①法人全体の計算書類（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）

②事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）

③社会福祉事業区分 内訳表（拠点別）（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

④公益事業区分 内訳表（拠点別）（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

#### (2) 事業区分、拠点区分におけるサービス区分の内容は、以下のとおりです。

##### 社会福祉事業区分

①法人本部拠点区分

②誠和園拠点区分

- ア 救護施設誠和園開設準備室
- ③あざみの里拠点区分
  - ア 特別養護老人ホームあざみの里
  - イ 老人短期入所生活介護あざみの里
  - ウ 障害短期入所生活介護あざみの里
  - エ グループホームあざみの家
  - オ 小規模多機能ホームあざみの荘
- ④絆の広場拠点区分
  - ア 特別養護老人ホーム絆の広場
  - イ 老人短期入所生活介護絆の広場
  - ウ 障害短期入所生活介護絆の広場
- ⑤風の大地拠点区分
  - ア デイサービスセンター風の大地
  - イ ヘルパーステーションあざみ
- ⑥三つ星日記拠点区分
  - ア グループホーム三つ星日記
- ⑦ぼっち横丁拠点区分
  - ア 小規模多機能ホームぼっち横丁
- ⑧リットの風拠点区分
  - ア グループホームリットの風
  - イ 就労継続支援リットの風

公益事業区分

- ①馴染み横丁拠点区分
  - ア 有料老人ホーム馴染み横丁
  - イ 居宅介護支援事業所まるごと応援隊
- ②千金の一日拠点区分
  - ア 有料老人ホーム千金の一日
  - イ 地域ふれあい介護予防事業（社会福祉法第24条第2項の規定に基づく地域における公益的取り組み）
  - ウ 介護職員初任者研修事業

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりです。

(単位：円)

種類	取得価額				減価償却 累計額	差引 期末残高
	期首残高	増加	減少	期末残高		
土地	674,095,274			674,095,274		674,095,274
建物	2,594,537,254	20,768,400		2,615,305,654	1,069,861,965	1,545,443,689
合計	3,268,632,528	20,768,400		3,289,400,928	1,069,861,965	2,219,538,963

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は次のとおりです。

なお、土地その他には整備中の救護施設誠和園の敷地 80,429,393 円が含まれています。

(単位：円)

担保提供資産			左に対する債務					
種類		期末残高	種類	期末残高	担保提供先			
土地	基本財産	449,783,000	設備資金借入金	1,080,141,000	(独)福祉医療機構 (株)阿波銀行			
	その他	151,554,893						
建物	基本財産	1,334,869,264						
	その他	222,849,318						
合計		2,159,056,475						

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

減価償却累計額は、間接控除方式によっておりますので、注記を省略しております。

なお、補助整備中の建設仮勘定は以下のとおりです。

(単位：円)

		期首残高	増加	減少	期末残高
誠和園施設 等整備事業	土地整備	57,792,578			57,792,578
	建物整備	3,125,520	389,558,800		392,684,320
合計		60,918,098	389,558,800		450,476,898

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりです。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金	当期末残高
事業未収金	243,724,293	—	243,724,293

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 関連当事者との取引の内容に関する事項

該当なし

11. 重要な偶発債務

該当なし

## 12. 重要な後発事象

該当なし

## 13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするために必要な事項

(資金収支計算書関係)

決算の額と予算の額の著しい差異について

① 人件費支出の著しい差異の主なるものは、次のとおりです。

		職員給料支出	執行率
全 体		2,816,732	99.5%
拠点	あざみの里拠点	1,589,244	99.2
	絆の広場拠点	667,710	99.6
	千金の一日拠点	524,466	99.2

② 事業費支出の著しい差異の主なるものは、次のとおりです。

		給食費支出	執行率
全 体		1,547,440	98.6%
拠点	あざみの里拠点	409,816	98.9
	絆の広場拠点	891,167	97.0
	リットの風拠点	68,208	99.4
		消耗品費支出	執行率
全 体		930,263	94.8%
拠点	あざみの里拠点	365,137	98.7
	絆の広場拠点	465,267	92.9
	ぼっちり横丁拠点	80,040	88.6